

JOB REPORT

海洋で活躍するフィッシングポンプ

● 経過および結果報告

フィッシングポンプが近年脚光をあびて来ている。魚を今迄の小さな網で掬う魚法ではなく、海の中の網から船へ、又、船から陸へポンプで水揚げする方法で、現在国内ではK社のみが製作している。今度弊社では水中ポンプのパイオニアとしての技術を駆使して、特にサンマ揚送に着手。専門家の御協力を得、種々のテストを繰り返し、全く魚にキズをつけずに揚送する製品の完成を見た。今年度は製作納期の関係もあり9台の納入実績に終わったが、来年度は100台程度の生産予定をしている。



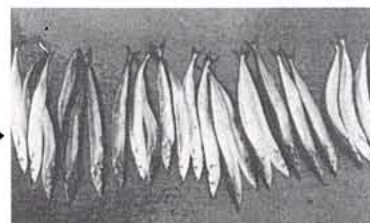
▲魚を船から陸上げして出荷

▼網で捕った魚を吸い揚げる



◀大幅に陸上げ時間を短縮!!
桜川のフィッシングポンプで
漁獲革命が起ころうとしている

ポンプで移送されたサンマは、この通り無キズ▶



● ポンプの仕様

形式……………フィッシングポンプ

K-119形

口径……………200mm

回転数……………500rpm

4m 360m³/H

6m 180m³/H

回転数……………600rpm

5m 450m³/H

7m 330m³/H

● 移送対象魚

サンマ、イワシ、アジ、等ですが、ユーザーの要望に応じて新機種の開発も積極的に行います。

当製作、試験に当っては漁業関係者各位の御協力を頂き、厚く感謝します。